

一般質問

(4～6ページまで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は18人37件の一般質問がありました。

(他はその他の質問)

二枚橋焼却場跡地
他市の焼却施設候補地に
挙げられているが市の対応は状況が流動的であり
動向を見守ってきた

小野寺 淳議員 二枚橋衛生組合は、平成19年3月での焼却施設の閉鎖を決定し、その後の対応は、構成各市で検討



▲3月31日に行われた埋火式

その後、19年2月の同組合議会で小金井市長より、候補地が同組合用地に絞り込まれる公算が大きくなった場合は、本市及び調布市と事前に協議することなどが報告された。

学校教育プラン21事業実施計画について(第2期)

小・中学校区安全確認マップ
どのように作成しているのか

子供の視点を大切にしている

松村 寿志議員 安心で安全なまちづくりには、行政からの情報発信だけでなく、住民と行政が連携し、一体となった防犯意識を持続けることが重要である。

市では、犯罪の減少のため、防犯協会とともに努力しているが、その効果等を聞きたい。

市長 ひつたり等々の発生件数は減少傾向だが、空き巣等の犯罪は予断を許さないもので、今後も、警察や防犯協会と更に連携を深め、地域住民とともに安全・安心のまちづくりを努めたい。

新型インフルエンザ
感染予防マニュアルを
市独自に作成する考えは都に相談しながら
検討したい

田中 慎一議員 品川区では新型インフルエンザの発生を想定して、防護服を着用した実地訓練が行われている。

国民健康保険証と高齢受給者証
一本化すべきでは21年度の更新時から
実施していきたい

村井 浩議員 70歳以上の人が、医療窓口で国民健康保険証と大きな異なる高齢受給者証の2枚を必要とされ、不便との声を聞く。

そこで、国民健康保険制度の改正内容を聞きたい。

議員 安心して住めるまちづくりをする一助として、各地域で実施されている小・中学校区安全確認マップは、どのように作成しているのか。

学校教育部長 同マップは、防犯等の観点に加え、まちづくりの観点等から、PTAや地域の方々などの参加を得て、児童・生徒ができる限り現地を歩く中で、子供の視点を大切にしながら作成している。

他 天神島について

本市においても、万全な対策をとるべきと思うが、本市の感染予防体制は、福祉保健部長 発生の際は、都の方針決定に従い、保健所を中心とした北多摩南部保健医療圏の危機管理体制の中で連携し、感染拡大等を防止する対策を講じる。

議員 市が主体的な対策を取り、府中市版の感染症対策マニュアルを作成すべきでは。福祉保健部長 市が主体的な対策を講じ、行動することには様々な制限はあるが、今後、都に相談し、指導を受けるな

生活文化部長 改正により、70歳以上の被保険者の自己負担割合が、所得に応じて1割または3割となった。従って、自己負担割合を明示した高齢受給者証を交付している。

議員 3割負担となったのに、今後2枚必要とするのは不合理なので、一本化すべきと考えるが、いつ実現可能か。

生活文化部長 一本化には、現行の電算システムの改修が必要となるが、現在、平成20年度からの稼働に向け、新たなシステムを準備している。

また、国民健康保険証と高齢受給者証の有効期間が異なるため、本市では21年度の更新時から一本化していきたい。

他 西武多摩川線多磨駅の駅舎と周辺のまちづくりについて

特定健診
自己負担の考え方は国などの負担基準や
他市の状況等を踏まえ対応したい

どして、マニュアルの作成を検討していきたい。

他 放課後子どもプランの推進について●府中市職員にも、国際貢献活動などへの参加者への休業制度の創設、育児休業についても育児と仕事の両立ができるように改善を

の制度変更により、特定健診となり、健診の実施主体が、市から国民健康保険等の保険者へと変わることとなる。

現時点では不確定な事項も多いが、現行の水準を後退させずに、市民の健康づくり施策を更に充実すべきである。

そこで、特定健診の自己負担及び被扶養者が受診しやすい環境づくりをどう考えるか。

生活文化部長 自己負担の考え方は、各保険者の判断となるが、国や都の負担基準や他市の状況等を踏まえ対応したい。

環境整備については、国で検討中である。

議員 今後のスケジュール及び市民への周知方法は。

村崎 啓二議員 本市の健康づくり施策の中核的事業である成人健診が、平成20年4月

けやき並木
周辺整備の考えは町並みと調和のとれた
まちづくりの努める

村木 茂議員 現在、けやき並木の管理については、大國魂神社や市の各主管課などが

行っている。

この管理体制を一つにし、けやき並木を本市の誇りとして次代を担う子供たちへ伝えていくことは、行政の仕事と明確にすべきと思う。

そこで、同並木の周辺整備に対する市の考えを聞きたい。



▲けやき並木

地区整備推進本部長 車道部分などの管理主体については、関係機関と協議するとともに、市民の声を聞きながら、整備計画を調査・検討していきたい。

他 市政ディレクターについて

